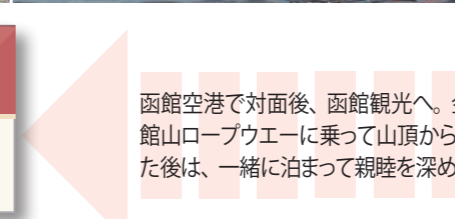
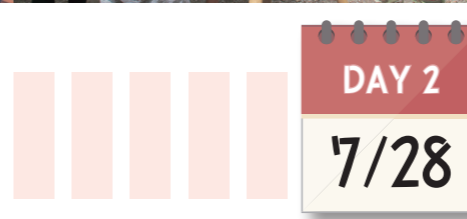


Memory of summer 2023



1_対面式で自己紹介 2_赤レンガ倉庫でハイチーズ 3_ロープウエーで函館山の山頂に到着 4_まつまへ本まぐろ丼に舌鼓 5・6_もっこ作り体験 7_まつまへ町も暑い!みんなで海水浴 8_流しそうめんおいしいね 9_まつまへ城と 10_着付け体験でタイムスリップ 11・12_松前漬け作り 13_お別れ。「また冬に会おうね」



PICK UP まさき・まつまへ姉妹都市 ふれあい交流事業

本町と北海道松前町は平成2年11月2日、姉妹都市提携を結び、人や物産の交流などで友好を深めています。その一環で「ふれあい交流事業」を行い、今年も4年ぶりに小学6年生9人が7月27日から29日まで、まつまへ町を訪問しました。来年1月には、まつまへ町の児童がまさき町を訪問する予定です。



北海道松前町 北海道の最南端に位置。まさき町とは、約1,500kmの距離がある。漢字表記が同じ町、城下町として栄えた町という共通点から、姉妹都市となっている。



松前漬け作りは、とても貴重な体験でした。3日間すごく楽しくて気が付いたらみんなと別れるのが嫌になるほど、みんなのことが大好きになっていました。



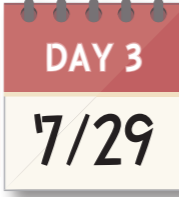
特産品「松前漬け」を作った後は、いよいよお別れ。冬に、今度はまさき町で再会しよう。



一番楽しみにしていた松前漬け作りを頑張りました。食べるのが楽しみです。まつまへの友達と別れるのが寂しかったけど、またみんなに会える1月が待ち遠しいです。



松前漬けの材料の昆布はぬめぬめしていて、イカはおいしかったです。おそらくいい松前漬けになると思います。次にみんなと会う1月はもっと積極的に話したいです。



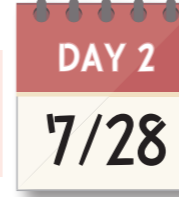
まつまへの伝統工芸品「もっこ」作り体験の後は、海に移動して磯遊び。まつまへ藩屋敷で着付け体験をしたり、まつまへ城を見学したりして、歴史や文化に触れました。 ※「もっこ」とは、漁師がニシンなどの魚を入れて運ぶために使っていた道具のこと。



着付け体験では、歩兵の衣装を着ました。「かっこいい」と言われたのでうれしかったです。夜の食事会では、漫才がおもしろかったです。明日も楽しみたいです。



お昼に食べたジンギスカン、ピザやそうめんがおいしかったです。まつまへ藩屋敷やまつまへ城にも行って、いい日になりました。明日が最後ですが、楽しみです。



函館空港で対面後、函館観光へ。金森赤レンガ倉庫で買い物をしたり、函館山ロープウエーに乗って山頂からの景色を堪能したり楽しい時間を過ごした後は、一緒に泊まって親睦を深めました。



もっこ作り体験では、木を折ったり、ボンドでくっつけたりして貴重な体験ができました。海でのスイカ割りでは、チームみんなのおかげでスイカを割ることができました。



まつまへの友達とおそろいの物を買うことができました。サプライズでプレゼントを買ってくれていたのが、うれしかったです。明日はもっと積極的に話しかけたいです。



まさきの友達ともまつまへの友達ともすぐに仲良くなりました。まぐろ丼を食べたり、夜は誕生日会をしたりして最高のスタートを切ることができました。



まつまへのみんなと会う前はとても緊張したけど、対面式が終わった後に「よろしく」と話し掛けてくれたので、とてもうれしかったです。みんな話しやすい子ばかりでした。